

れんけいと支援

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

Face to Face,

Heart to Heart

富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112代 http://www.tch.toyama.toyama.jp / 発行日 2018年12月



高位脛骨骨切り術について

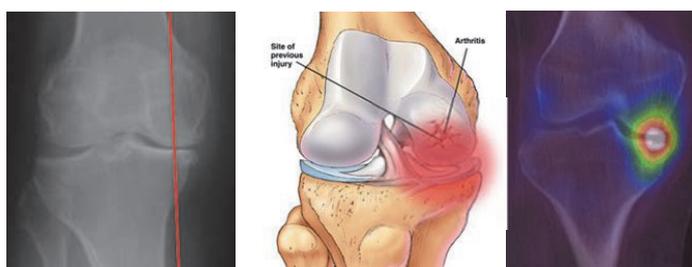
関節再建外科部長 五嶋 謙一

変形性膝関節症に対する治療法として近年、急速に普及しつつある高位脛骨骨切り術 (HTO: High tibial osteotomy) について説明いたします。日本人は白人と比べ内反膝 (O脚) が多いことが知られています。O脚変形は、10数年すると半数以上が変形性膝関節症の増悪を認めると言われており、変形性膝関節症の予後不良因子の1つです。よって、変形性膝関節症の治療は根本的には、このO脚変形をなおす必要があります。HTOはO脚をややX脚とすることで内側に偏った荷重ストレスを外側に移動する手術です。

手術の適応は内側関節軟骨が傷んでいる変形性膝関節症や骨壊死症で、外側関節軟骨が残存している場合が適応です。一般的に3か月程度の保存療法に効果がなく、自分の膝を温存したい方、スポーツや旅行など膝をしっかり使いたい方、農業や重労働などに従事する方で比較的軽症の変形性膝関節症が良い適応です。活動性が高ければ、高齢者でも適応となります。

骨切り術というと怖い印象がありますが、人工膝関節と異なり、

自分の膝を温存できるため患者満足度が高い手術です。(人工膝関節は一般的に80%ですが、当院でのHTO患者さんの満足度は90%を超えています。) また、術後軟骨再生が期待でき、正坐や術後スポーツ、農作業なども可能で、変形性膝関節症に対する手術法として、今後さらに普及が期待される手術です。



【O脚のため膝の内側に過度の荷重が加わり軟骨、半月板、骨が傷んでいる】



研修・講演・勉強会のご案内

1 月分

1. 地域連携症例検討会

〈お知らせ〉

※平成31年1月の地域連携症例検討会は都合により中止いたします。次回の開催は、2月12日(火)に予定しています。ご参加をお待ちしております。

予告

※1月の開催は、ありません。

日時：平成31年2月12日(火) 19:00~20:15

場所：当院3階 集団指導室 ※外来棟3階 エレベーター横

内容：①症例検討 2例(内分泌代謝内科・外科)

②ミニレクチャー (担当)眼科

2. 内科CPC

今月の開催は、ありません

3. 緩和医療部会学習会

日時：1月8日(火) 17:45~18:45

場所：看護外来

○テーマ：口腔ケア

○講師：摂食・嚥下障害看護認定看護師

山本 美絵

4. 医療機器研修会

日時：1月22日(火) 17:45~18:15

場所：看護外来

○テーマ：知っていますか？CPAPの導入と基礎
～あなたはいびき大丈夫？

セルフチェックしてみよう～

○講師：臨床工学技士 徳堂 后那

5. 糖尿病研究会定例学習会

今月の開催は、ありません。

6. 接遇力向上研修会

※会場の都合があり、事前申込が必要です。

ふれあい地域医療センターへご連絡ください。

(TEL 076-422-1112代表 内線2989)

日時：1月15日(火) 14:00~16:30

場所：集団指導室

○テーマ：レジリエンスについて

○講師：置塩 良政 先生

7. 褥瘡対策学習会

日時：1月25日(金) 17:30~18:00

場所：看護外来

○テーマ：褥瘡とおむつの当て方

○講師：皮膚・排泄ケア認定看護師

青木 かずみ

8. NST学習会

日時：1月28日(月) 17:30~18:30

場所：集団指導室

○テーマ：周期期の栄養管理

○講師：外科医師 庄司 泰弘

9. 看護研修

《衛星研修S-QUE Eナース》

※予約申込が必要です。ふれあい地域医療センターへご連絡ください。

(TEL 076-422-1112代表 内線2989)

○テーマ：認知症の人と家族に対する
意思決定支援

視聴期間：2019年1月15日~2月8日

○テーマ：認知症、せん妄の方への看護の関わり
～患者さんは何に困っているのか

視聴期間：2019年1月29日~2月22日



ふれあい地域医療センターからのお知らせ

日頃より大変お世話になり、ありがとうございます。

年末年始のふれあい地域医療センターの業務については以下のとおりとなっておりますので、よろしくお願いたします。

12月28日(金) 通常どおり

12月29日(土)~1月3日(木) 休み

1月4日(金) から 通常どおり

※なお、救急患者さんの対応に関しては、救急センターへご連絡ください。

院内の専門職員のご紹介

自己血輸血認定看護師の役割

自己血輸血学会、輸血・細胞治療学会認定

自己血輸血認定看護師
袋谷 友三佳
福田 真佐美



福田

袋谷

自己血輸血認定看護師とは、自己血輸血学会と輸血・細胞治療学会認定の、自己血輸血を適正かつ安全に推進する看護師です。当院では、2017年12月に福田、袋谷が認定をうけ、富山県内では私達2名を含め7名の認定看護師が活動しています。

輸血には『他人の血液を使う輸血（同種血輸血）』と『自己血輸血』があり、同種血輸血では感染症の危険性があることや、少子高齢化に伴い輸血供給量不足の問題があることから、予定手術においては、感染症の心配がない自己血輸血が適しているとされています。しかし、手術の際には輸血以外にも、臓器の切離面の補強や止血目的で血液由来製剤（フィブリン糊）を使用することがあり、輸血と同様に感染症や免疫反応の副作用を引き起こす危険性がありました。今年度、当院に導入されたクリオシールシステム（北陸初）により、自身の血液を用い、自己赤血球、自己血漿、自己フィブリン糊を作成する

ことで、感染症リスクを回避することができるようになりました。この自己フィブリン糊や自己血輸血を必要とする手術の際には、事前に自己血輸血採血を行っています。

自己血輸血採血では、細菌汚染防止、血管迷走神経反射などの危険性を回避し適切な採血を行うことが重要となります。私達、認定看護師は、問診表による患者の体調管理や患者が安心できる環境づくりに配慮しながら採血を行っています。今後も、他部門との連携を図りながら、安全な輸血療法実施にむけ活動を行っていきたいと思います。



医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

1月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	寺崎靖	4日	精神科	伊東	18日
	堀越	11日	眼科	藤井	17日、18日
	村松	29日	歯科口腔外科	高市	7日～11日

※その他、急に不在となることがありますのでふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。
 TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

編集後記

今年もいよいよ押し迫ってまいりました。先月「病院ビューイングin富山市民病院」という企画に参加させていただきました。スポーツ観戦で患者さんに笑顔と元気と勇気を届け、普段抱えておられる不安やストレスを少しでも軽減させたい、そしてサッカーを観るという体験を共有する中で病院スタッフと患者さんとの距離を縮め、信頼関係を構築させるということが目的です。試合は1対0でカタールレ富山が勝利しました。サポーターの方たちに応援方法をレクチャーしてもらいながら、患者さんと楽しいひと時を過ごすことができました。



カタールレ富山 FW18 瀧谷 亮選手と記念撮影

来年も皆様にとって素晴らしい年でありますように心よりお祈り申し上げます。

ふれあい地域医療センター 亀山 嘉子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
 メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp